

安全データシート

改訂日: 2022年9月5日

1. 製品及び会社情報

化学品の名称
推奨用途
会社名
住所
電話番号

マラカイトグリーンしゅう酸塩
試験研究用
米山薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町2丁目3番11号
(06)6231-3555(大阪・本社)
(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)
(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
GA0015

整理番号

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(経口): 区分3
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分1
生殖細胞変異原性: 区分2
水生環境有害性 短期(急性): 区分1
水生環境有害性 長期(慢性): 区分1

環境に対する有害性

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険有害性情報

危険
飲み込むと有毒
重篤な眼の損傷
遺伝性疾患のおそれの疑い
水生生物に非常に強い毒性
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護眼鏡/保護面を着用すること。
必要に応じて個人用保護具を使用すること。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
取り扱い後はよく手を洗うこと。
漏出物を回収すること。
環境への放出を避けること。
【応急措置】
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。直ちに医師に連絡すること。
暴露または暴露の懸念のある場合: 医師の診断/手当てを受けること。
【保管】
容器を密閉して涼しく換気の良い場所で施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物、容器を国又は都道府県の規則に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別

化学名
別名
化学式
化学物質を特定できる一般的な番号
含有量
官報公示整理番号(化審法、安衛法)
その他

化学物質
マラカイトグリーンしゅう酸塩
ビス[*p*-(ジメチルアミノ)フェニル]フェニルメチリウム(しゅう酸塩)
 $(C_{23}H_{25}N_2)_2 \cdot C_2O_4 \cdot 2C_2H_2O_4$
CAS RN: 2437-29-8
—
(5)-2033 / 公表
該当情報なし

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
医師の手当て、診断を受けること。

皮膚に付着した場合

多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。
医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。
直ちに医師の診断を受けること。

応急処置をするものの保護

救助者は、状況に応じて適切な眼、皮膚の保護具を着用する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

水噴霧、二酸化炭素、粉末消火剤

使ってはならない消火剤

棒状注水

特有の危険有害性

火災によって刺激性、腐食性又は毒性のガスを発生するおそれがある。

特有の消火方法	消火活動は風上から行う。 火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。 危険でなければ火災区域から容器を移動する。 消火作業の際は、適切な保護具や耐火服を着用する。
消火を行う者の保護	
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外の立ち入りを禁止する。 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 環境中への流出を避ける。 飛散した物を掃き集めるか、真空掃除機で吸引する等できるだけ飛散発 じんしないようにして、空容器等に回収する。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材	
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	保護具を着用する。 取り扱い場所には局所廃棄装置を設置する。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 取扱後はよく手を洗うこと。 この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。 環境への放出を避けること。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 「10.安全性及び反応性」を参照。
技術的対策(局所排気、全体換気等)	
安全取扱注意事項	
接触回避	
保管	施錠して保管する。 直射日光を避け、容器は乾燥した涼しい場所に貯蔵し、密封する。 毒劇法及び国連輸送法規で規定されている容器を使用する。
安全な保管条件	
容器包装材料	
8. 暴露防止及び保護措置	
許容濃度	
管理濃度	該当情報なし
日本産業衛生学会	該当情報なし
ACGIH	該当情報なし
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置す ること。 作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具	
呼吸器の保護具	保護マスクや呼吸用保護具を着用する。
手の保護具	保護手袋を着用する。
眼の保護具	保護眼鏡やゴーグルを着用する。
皮膚及び身体の保護具	保護衣、保護エプロン等を着用する。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	金属光沢を有する結晶～結晶性粉末
色	緑色
臭い	無臭
融点/凝固点	164℃(分解)
沸点又は初留点及び沸点範囲	該当情報なし
燃焼性	該当情報なし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	該当情報なし
引火点	該当情報なし
自然発火温度	該当情報なし
分解温度	該当情報なし
pH	該当情報なし
動粘性率(粘度)	該当情報なし
溶解度	4%(水), 5%(エタノール)
n-オクタノール/水分配係数	該当情報なし
蒸気圧	該当情報なし
密度及び/又は相対密度	該当情報なし
相対ガス密度	該当情報なし
蒸発速度(酢酸ブチル＝1)	該当情報なし
10. 安定性及び反応性	
反応性、化学的安定性	通常取り扱いにおいて安定
危険有害反応可能性	強酸化剤との混触不可
避けるべき条件	日光、熱
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物
11. 有害性情報	
急性毒性	経口: ラット LD ₅₀ 275mg/kg 経皮: ラット LD: >2g/kg 吸入: 該当情報なし (粉塵)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	皮膚を刺激する(かぶれる、ただれる、発赤する)
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	ラビット 76mg/kg SEVER

呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器：該当情報なし
生殖細胞変異原性	皮膚：該当情報なし
発がん性	微生物；サルモネラ菌（－S9）；陽性
生殖毒性	該当情報なし
特定標的臓器毒性（単回暴露）	該当情報なし
特定標的臓器毒性（反復暴露）	該当情報なし
誤えん有害性	該当情報なし
12. 環境影響情報	
生態毒性	短期：甲殻類（オオミジンコ）48時間EC ₅₀ = 0.13 mg/L（マラカイトグリーン） （急性） 長期：藻類（ <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> ）の72時間NOEC（速度法）= 0.049 （慢性）mg/L（マラカイトグリーン） 低分解性 該当情報なし 該当情報なし 当該物質はモンリオール議定書の附属書に列記されていない。
残留性・分解性	
生体蓄積性	
土壌中の移動性	
オゾン層への有害性	
13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意	
国連番号	2811
品名（国連輸送名）	その他の毒物（有機物）（固体）（他の危険性を有しないもの）
国連分類	6.1
容器等級	Ⅲ
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 重量物を上積みしない。
国内規制がある場合の規制情報	
陸上輸送	消防法の規定に従う。
海上輸送	船舶安全法の規定に従う。
航空輸送	航空法の規定に従う。
応急措置指針番号	154
15. 適用法令	
化学物質管理促進法（PRTR法）	指定化学物質に該当しない。
毒物及び劇物取締法	劇物（第2条別表第2）
消防法	危険物に該当しない。
労働安全衛生法	名称等を表示し、又は通知すべき有害物〔施行令別表9〕に該当しない。
船舶安全法	毒物類・毒物（危規則第3条・危険物告示別表第1）
航空法	毒物類・毒物（施行規則第194条・告示別表第1）
16. その他の情報	
参考文献	NITE-CHIRP（製品評価技術基盤機構HP） 16615の化学商品（化学工業日報社） 職場のあんぜんサイト（厚労省HP） NITE-GHS分類結果（製品評価技術基盤機構HP） 化学品安全管理データブック（化学工業日報社） Merck Index 14th The Sigma-Aldrich Library of Regulatory and Safety Data The Sigma-Aldrich Library of Chemical Safety Data Edition II

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。